

中食・外食事業者向け“米”に特化した

『プロ米 EXPO 2015』
～プロユース国産米展示商談会～

プロ米 EXPO 2015

11月24日(火) 東京・浅草 都立産業貿易センター 台東館にて開催!

一般社団法人日本食農連携機構(本部：東京都千代田区、理事長：増田 陸奥夫)は、『プロ米 EXPO 2015』を、2015年11月24日(火)に東京・浅草にて開催いたします。本イベントは、中食・外食事業者向けの米(プロ米)に特化し、「セミナー&パネルディスカッション」「展示商談会」「品種食べ比べ」を1日で開催。企業、生産者の両者にとって、経営安定化への非常に有効な手段である「契約取引」の成立を目指します。

特設情報サイト：<http://komekeiei.jp/>

■開催の背景

本イベントは農林水産省生産局穀物課補助事業「平成27年度 業務用米の生産・流通拡大に向けたプロジェクト」(平成26年より始動)の一環として開催する。

近年の主食用米の消費は、ライフスタイルや嗜好の変化により、中食・外食事業者にて使用する米、いわゆる「業務用米」の消費割合が増加し、現在では、米消費量の約3分の1を占めている。このように、業務用米への需要が拡大している一方で、中食・外食事業者のニーズにこたえられるだけの、国産業務用米としての生産が対応できていないのが現状である。マーケットの需要に見合った生産をし、生産者と実需者との間で、契約に基づく安定的な取引を推進していくことが今後の稲作経営及び食品関連企業の経営において、ますます重要となってくると考えられる。

【プロ米】とは??

- ✓ 外食・中食など食品企業に向けて生産された業務用米
- ✓ ブレンドではなく用途に合わせて使い分ける単一品種
- ✓ 各企業のニーズに合わせて生産される“プロのためのお米”

■趣旨・目的

- ・実需者と生産者を一同に集めて、業務用米の安定取引をテーマにしたセミナー&展示商談会を開催し、参加者の業務用米取引についての理解と関心度の向上を図る
- ・実需者のニーズを掘り起こすことで業務用米に取組む米生産者の増加を狙う
- ・品種食べ比べコーナーを設置することで用途別品種の訴求を図る

■開催概要

日時：2015年11月24日(火) 10:30~16:00

会場：東京都立 産業貿易センター 台東館

参加費：無料

対象者：食品企業(外食・中食事業者、米卸、炊飯事業者、給食センター等)
生産者(農業生産法人、農事組合法人、JA、個人農家等)

定員：「セミナー&パネルディスカッション」200名

「展示商談会」、「品種食べ比べ」定員なし(想定来場者数350名)

■本イベントが提供する3つのプログラム

お米の“今”と“これから”がわかる！

(1) 『セミナー&パネルディスカッション』(10:30~12:40)

講演① 10:40~11:10 (30分)

「日本一使い手から欲しがられる米”を追求する(有)内田農場の取り組み」

講師：(有)内田農場 代表取締役社長 内田 智也 氏

講演② 11:10~11:40 (30分)

「食品企業と産地をつなぐ(株)神明アグリ of 取り組みと将来展望」

講師：(株)神明アグリ 取締役 東日本事業部長 市川 治郎 氏

パネルディスカッション 11:50~12:40 (50分)

「米消費の環境変化と、業務用米取引における“産地連携”の方向性について」

ファシリテーター：東北大学大学院 准教授 冬木 勝仁 氏

パネラー：(有)内田農場 代表取締役社長 内田 智也 氏

パネラー：(株)神明アグリ 取締役 東日本事業部長 市川 治郎 氏

* セミナーの申込は定員の200名を超えたため受付を終了しております。取材に関するお問い合わせは事務局までお願いします。



* 昨年度、同プロジェクトにより全国4カ所で開催した「業務用米取引セミナー」
(平成27年1月)

全国各地から多数の生産者、米卸、JA、バイヤーが集結！自由に商談可能！

(2) 『展示商談会』(12:40~16:00)

本商談会では稲作生産者、JA、中食・外食企業、米卸などの参加者による自由な交流・商談を行うスペースと、全国から集まった30社(予定)の生産者・JAによる展示商談を行うスペースの両方をご用意しています。ブースでは一目で生産する品種や規模が判別できるようになっており、効率よく商談していただけるレイアウトを設計しております。(想定来場者数350者)



* 昨年度、同プロジェクトにより開催した「プロユース国産米展示商談会」
(平成27年3月4日東京交通会館)

企業のニーズに応じた、多種多様なお米を展示！約 10 種類の品種の食べ比べが可能！

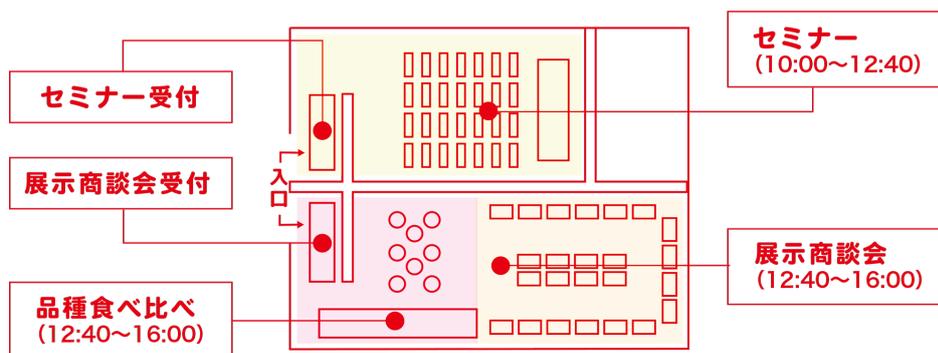
(3) 『品種食べ比べ』 (12:40~16:00)

「業務用米=B級品」の時代はもう終わりました。近年、次々と生まれているプロ米品種はメニューによって、粘り、甘み、固さなど特徴の合ったお米を選択することが本当はできるんです。また、多収性の品種を選択する事で、コストパフォーマンスの高いお米の調達も可能となります。ニーズに合ったお米を生産者と企業が共に選択し複数年で契約する事により、乱高下する相場に左右されにくく、生産者、企業のどちらにも経営の安定化がもたらされます。



*本年度、同プロジェクトにより出展した外食ビジネスウィーク「品種食べ比べコーナー」での模様（8月26日~28日東京ビックサイト）

■ イベント会場のイメージ



■ 主催団体概要

商号 : 一般社団法人日本食農連携機構
代表者 : 理事長 増田 陸奥夫
所在地 : 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1 丁目 1 番 1 号 帝国ホテルタワー11 階 C-5
事業内容 : 農と食のバリューネットワーク構築支援
URL : <http://jfaco.jp/>

■ 後援団体

農林水産省 / (公社) 日本農業法人協会 / 全国稲作経営者会議 / 全国土を考える会 / (一社) 全国農業青年経営会 / (公社) 日本炊飯協会 / (一社) 日本弁当サービス協会 / (公社) 日本弁当振興協会 / (一社) 日本惣菜協会 (順不同)

■ 事務局会社概要

商号 : 株式会社コネクト・アグリフード・ラインズ
代表者 : 代表取締役社長 熊本 伊織
所在地 : 〒105-0004 東京都港区新橋 2-20-15 新橋駅前ビル 1 号館 4 階
事業内容 : 農業ビジネスコンサルティング、農業経営者・農業人材育成事業など
資本金 : 8,000,000 円
URL : <http://konnect-afl.jp/>

*お問い合わせは事務局まで…【TEL】 03-3572-3667 / 【MAIL】 info@konnect-afl.jp (担当 : 大野)